

きょうFMとよみ開局

県内9局目 地域のパワー発信

豊見城

【豊見城】地域に根ざしたきめ細かな情報を市民に提供しようと、県内九局目のコミュニティFM放送局となる「エフエムとよみ」（豊見城市豊見城、安慶名雅明代表）が二日開局する。同日午前十一時から始まる開局特番を前に、安慶名代表は「地域のパワー、豊見城の良さをアピールできる放送局にしたい」と意欲を見せる。



「市民が主役の放送局を目指す」と語る（左から）平田千春さん、安慶名雅明代表
＝豊見城市のエフエムとよみ

周波数は83・2メガから、放送時間は午前七時～午後十一時。本放送は三日。近隣市町村でも受信できる。台風など地域に特化した災害情報や行政情報、娯楽、商業案内、各種イベントPRなどを予定。DJも県内ミュージシャンやタレントのほか、多くの市民も参加する。

放送を行っており、同局ブログへの反応も多く、スタッフらは市民の期待も実感している。安慶名代表は「豊見城でなければできなかった。多くの人に支えられた」と感謝。アナウンサーの平田千春さんは「市民が主役になれる放送局を目指し、声を通して元気とかいろいろなものを伝えたい」と目を輝かせた。問い合わせは同局☎098（850）5511

7、ホームページは <http://www.fm-toyoihi.com>